



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体推進室 ☎内線 310・311

長崎がんばらば国体 あと1年8月 “Go for 2014”

■ 25年はリハーサル大会開催

いよいよ25年は国民体育大会なぎなた競技会のリハーサル大会が開催されます。リハーサル大会といえども全国から選手たちが集まり熱戦が繰り広げられます。市民皆さまの応援、ボランティアなどへのご理解とご協力をお願いします。

大会名：第54回都道府県対抗なぎなた大会

期 日：5月25日(土) 26日(日)

場 所：松浦市文化会館

規 模：47都道府県の成年代表者5名
(国民体育大会と同規模)

※長崎県選手団として、松浦市在住または松浦市出身の数名が出場予定です。

※ボランティアを3月より募集する予定です。

■ 日頃の感謝の気持ちを込めて…

松浦市なぎなた連盟(山崎昭会長)主催による清掃活動が昨年12月27日、市内の各駅で行われました。

この活動は、国民体育大会開催に向けてご協力をいただき地域の方々への貢献活動として今後も実施されます。

参加した川本智代さん(今福中2年)は、「1人ではできないが、仲間と一緒に楽しかったです」とすがすがしい表情で話しました。



リハーサル大会の開催も近づき、いよいよ始まるぞって気合いが入ってきた！
選手と関係者の皆さん長崎国体に向かってファイト!!

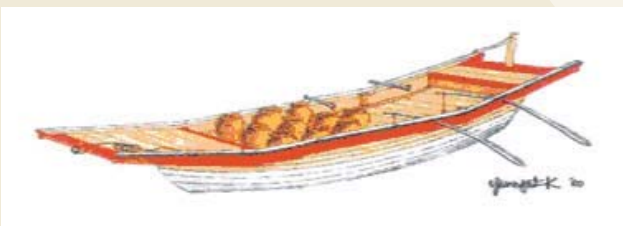


▲石錘

弘安の役における元の船は東路軍900艘、江南軍3500艘に及んだといわれています。その大部分が鷹島の南岸で沈んだと考えられています。

元軍の船団は千料舟(部隊の母艦となった大型の戦艦)、上陸用に使用される小型の抜都兒舟、そして大・中・小の汲水小舟の三種で構成されており、このタイプの石錘は汲水小舟用の碇石として使用された可能性があります。

鷹島の碇石は、二石で一対となる分離型の特徴を持った構造をしていることから「鷹島型」と呼ばれています。また、「鷹島型」とは別に1個で石錘としての機能を果たすタイプのものもあります。洋梨型で上端に孔を穿っている花崗岩製の石錘で、大きさは高さ36センチ、幅28.2センチ、重さ42.7キロを測り釣鐘状を呈しています。幅5.5センチの穿孔が両側から施され、加工は粗く、側面は平面を意識して加工されています。具体的な使用方法については、不明です。



▲汲水小舟(山形欣哉氏作成)



インターナショナルムービー&ミュージックナイトを開催!

【日 時】 2月9日(土) 午後4時~10時
【場 所】 文化会館 小ホール
【参加費】 無料

【内容】

- ・ 家族で楽しめる国際映画の上映
- ・ ALTによるミニコンサート
- ・ 毛布や寝袋などを持ってきて寝転がって見よう!

【注意事項】

- ・ 中学生以下は、保護者同伴で参加してください。
- ・ 途中入場可
- ・ 飲食物の持ち込み可 (ゴミは必ず持ち帰ってください。)



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『残り全部 パッケージ』
伊坂幸太郎/集英社

裏稼業に従事する溝口と岡田の2人を取り巻く短編集。ドキドキハラハラ、笑いに涙にと軽快な5つの話が微妙に絡み合っ、バラバラだったものがスッとまとまっていく面白さ。最終章まで一息でお楽しみください。



『おしりをしりたい』
鈴木のりたけ/小学館

“おしりにひがついた”って知ってる? いったいおしりはどこからどこまで? なぜ膨らんでいるの? 今、おしりのことをもっと知りたい! と思ったあなたにおすすめの1冊です。いつも私たちを支えてくれるおしりのこと、もっと好きになりましょう!

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの1冊を紹介します。



志佐町池成免の中島^{さつき}皇月ちゃん(11歳)と
紗耶^{さや}ちゃん(9歳)と光翼^{みつよく}くん(6歳)

【お気に入りの本】

- 『はなこ八月七日にひろったこねこ』 なりゆきわかこ/さく ポプラ社
- 『串かつやよしごさん』 長谷川義史/さく アリス館
- 『恐竜トリケラトプスと決戦赤い岩』 黒川みつひろ/さく 小峰書店

【お母さんからひとこと】

私も本を読むのが大好きで、子どもたちにも本好きになってもらいたくてよく図書館を利用させていただいてます。そのかいあってか、長女は幅広いジャンルの長編の本を読むようになり、次女は長谷川義史さんとあんびるやすこさんの本がお気に入り。長男は恐竜と昆虫の本が大好きです。本は同じものを何度読んでも飽きない楽しさもあり、新しい本に出会えたときはとてもうれしく、これからも子どもたちにはたくさん本を読んで本好きな子になってほしいと思います。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています!